

LGBC70066



LGBC70067

品番 LGBC70066 LGBC70067

お客様へ 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ ■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■取付面



禁止

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・傾斜した場所
- ・木質合板以外の場所

◎この器具は壁面埋め込み専用です。



必ず守る

●メタルス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる
木ネジ、器具の取付板等とメタルス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

LGBC70066のみ対象

●2コ用スイッチボックス取り付け専用
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

注意



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

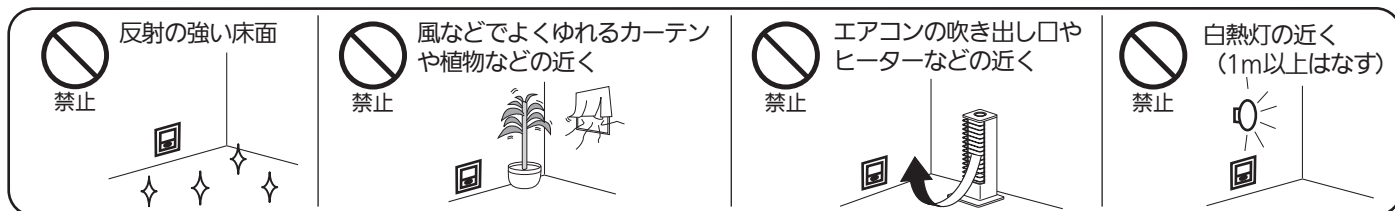
●器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

設置場所についてのご注意

● 次のような場所には取り付けないでください。

・ 検知範囲内の温度変化量を検知しますので、検知範囲内に熱源や動くものがあると、人がいなくても点灯する場合があります。



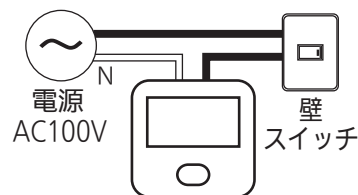
配線についてのご注意

● 必ず壁スイッチを設けてください。長期使用しない時やランプ交換、お手入れの際に電源を切ることができます。

● 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがONの状態でも照明器具が消灯状態（センサ待機状態）のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。（故障ではありません）

● ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ2個まででご使用ください。（3個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切りにしても器具が消灯しないことがあります。）

● 器具の取り付けは、下図寸法を壁・床や障害物から離して取り付けてください。（離さないと点滅を繰り返す場合があります。）

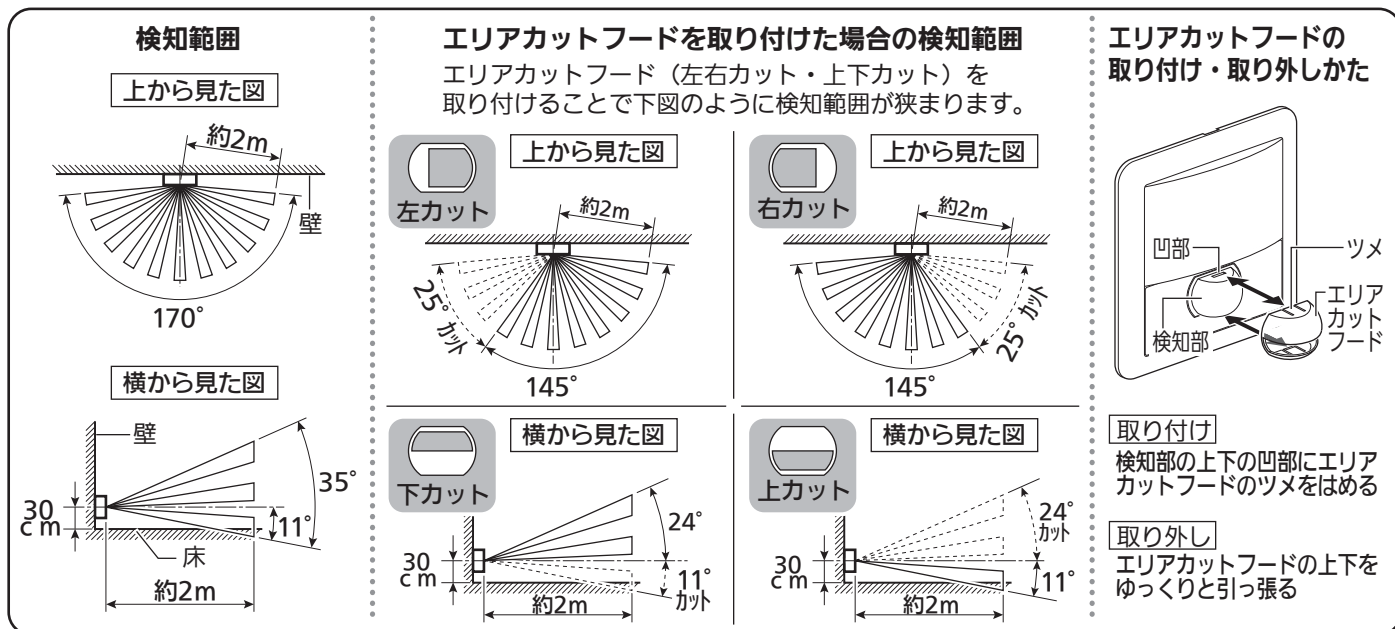
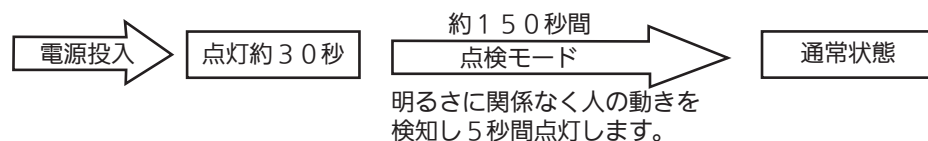


検知範囲とエリアカット

● センサはおおよそ下図の「検知範囲」で検知します。（記載の検知範囲はあくまで目安としてお考えください。）

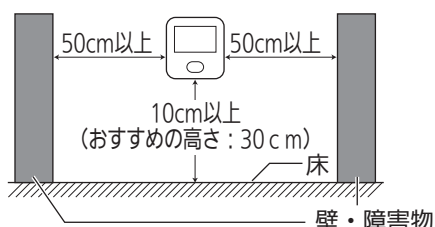
● 検知範囲は、付属のエリアカットフードを取り付けることで狭くできます。

● 電源投入時は、明るさに関係なく必ず点灯し、検知範囲の確認ができます。

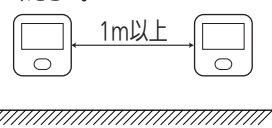


施工前のご確認事項

● 器具の取り付けは、下図寸法を壁・床や障害物から離して取り付けてください。（離さないと点滅を繰り返す場合があります。）



器具を並べて取り付けの場合は、下図寸法を離して取り付けください。



LGBC70066のみ対象

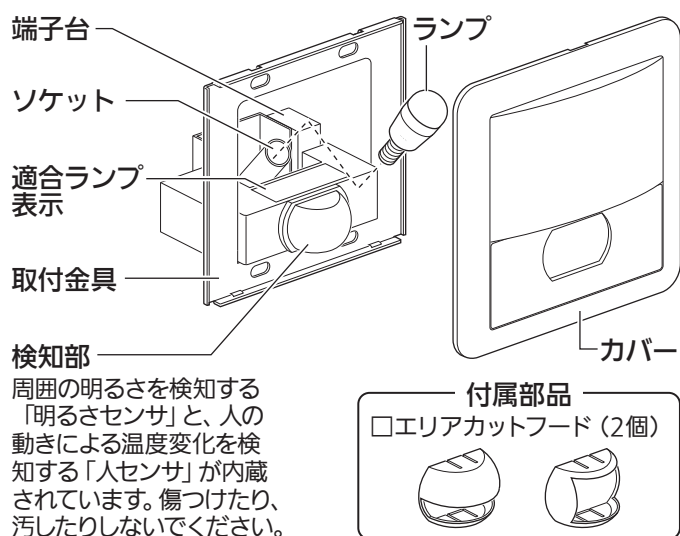
● 別売部品が必要です。

スイッチボックスは、JIS適合品をご使用ください。
2コ用スイッチボックス（カバー付き）に取り付け可能です。

当社2コ用スイッチボックス品番：DS4912

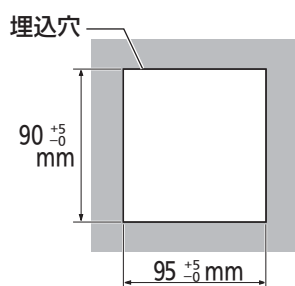
LGBC70066の取り付けかた

各部のなまえ



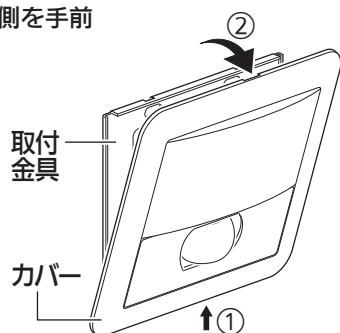
取り付け前のご準備

1 壁面に埋込穴をあける



2 カバーを取付金具から取り外す

- ① パネルを引き上げる
- ② パネルの上側を手前に引く

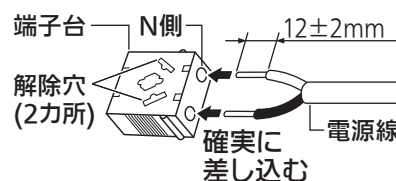


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 電源線を接続する

・適合電線 VVFφ1.6、2.0単線

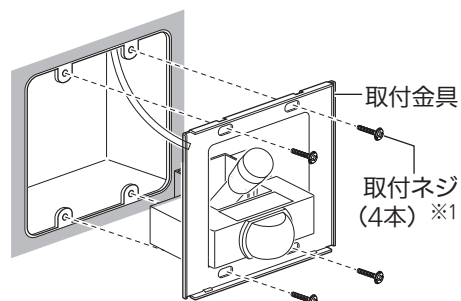


器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

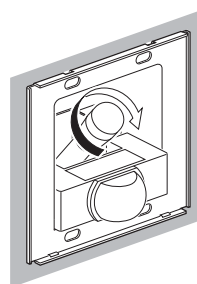
2 取付金具を取り付ける

図のように検知部を下にして、取付ネジ (M4・長さ8~20mm×4本)^{※1}で取付金具を2コ用スイッチボックスに取り付ける

※1) 取付ネジは、付属していません。別途ご用意ください。

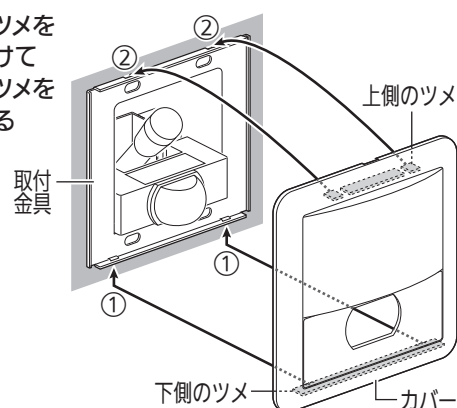


3 ランプを締め付ける



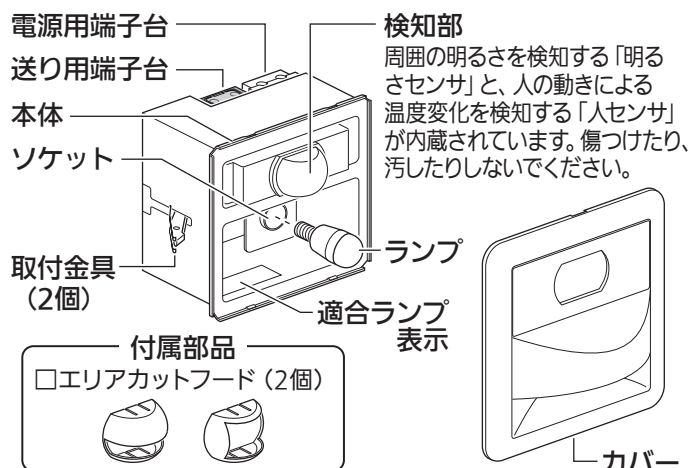
4 カバーを取り付ける

- ① カバーの下側のツメを取付金具に引掛けて
- ② カバーの上側のツメを取付金具にはめる



LGBC70067の取り付けかた

各部のなまえ



取り付け前のご準備

1 壁面に埋込穴をあける

- ・たて100^{±3}mm×よこ105^{±3}mm
- ・埋込深さ: 55mm以上
- ・壁の厚さ: 3~15mm

2 カバーを本体から取り外す

3ページ「取り付け前のご準備」手順2参照

3 ランプを取り外す

取り付け前のご注意

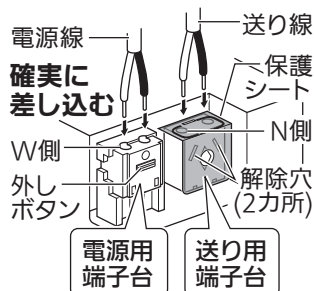
ロックウールなどのやわらかい壁材に取り付ける場合は、必ず取付金具と壁材の間に補強材（鉄板、木片など）を入れてください。

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

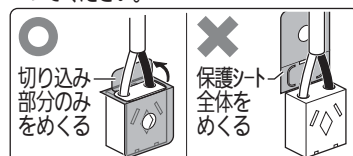
1 電源線を接続する

・適合電線 VVFφ1.6、2.0単線

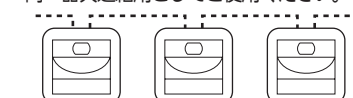


<送り配線について>

- 送り配線をされる場合は、保護シートの切り込みをベンチなどで切り取り、めくってください。



- 送り用端子台は、廊下で使用する場合は、同一器具連結用としてご使用ください。



- 送り容量5Aまで（大容量器具、コンセントへの送りはとれません。）

<電源線の外しかた>

電源用端子台 外しボタンを指で押し込みながら電源線を引き抜く

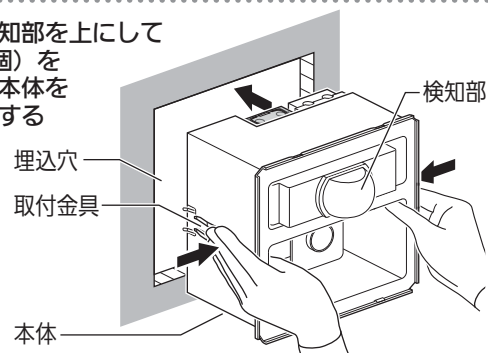
送り用端子台 解除穴にマイナスドライバーなどを差し込みながら電源線を引き抜く

2 本体を取り付ける

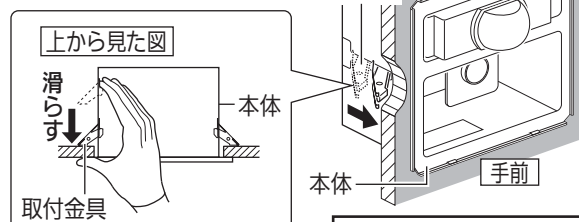
- ①取付金具（2個）を本体の奥側へずらす



- ②図のように検知部を上にして取付金具（2個）を押さながら本体を埋込穴に挿入する



- ③取付金具（2個）を本体の内側から手前へずらし、本体を固定する



確認

取り付けた後、本体にガタツキがないことを確認してください。

<取付金具の外しかた>

押し縮めながら滑らせ角穴から取り外す



3 ランプを取り付ける

確認

ランプがゆるんでいないか確認する

4 カバーを取り付ける

- ①下側をはめ込む
- ②上側を押しつける
- ③確実に取り付けられていることを確認する

